



## 2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年7月25日

上場会社名 株式会社オービック 上場取引所 東  
コード番号 4684 URL <https://www.obic.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 橋 昇一  
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画室長 (氏名) 阿南 友則 TEL 03-3245-6510  
四半期報告書提出予定日 2023年8月4日 配当支払開始予定日 -  
四半期決算補足説明資料作成の有無: 無  
四半期決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第1四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	27,094	12.4	17,430	15.6	20,787	12.5	14,663	11.7
2023年3月期第1四半期	24,106	14.3	15,072	18.4	18,485	29.6	13,130	21.7

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 33,302百万円 (228.5%) 2023年3月期第1四半期 10,137百万円 (△23.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	165.35	-
2023年3月期第1四半期	148.07	-

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第1四半期	390,616	348,751	89.3	3,932.70
2023年3月期	366,708	327,864	89.4	3,697.16

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 348,751百万円 2023年3月期 327,864百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	-	110.00	-	140.00	250.00
2024年3月期	-	-	-	-	-
2024年3月期（予想）	-	130.00	-	130.00	260.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	111,000	10.8	70,000	12.0	76,500	8.9	54,500	8.7	614.57

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社 （社名） 、 除外 一社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期1Q	99,600,000株	2023年3月期	99,600,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	10,919,907株	2023年3月期	10,919,907株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期1Q	88,680,093株	2023年3月期1Q	88,677,952株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

2023年4月25日発表の通期連結業績を修正していません。上記の予想は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。詳細は【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（4）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) キャッシュ・フローに関する説明 .....	3
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
3. 補足資料 .....	9
受注及び売上の状況 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期における我が国経済は、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあり緩やかな回復基調で推移しました。一方で、世界的な金融引締め等が続く中で、海外景気の下振れや物価上昇、金融資本市場の変動等の影響には十分に注意する必要があります。

当情報サービス業界においては、企業のデジタル変革(DX)への取り組みなどを背景に、企業の生産性向上や業務効率化を目的としたシステムの更新投資需要は引き続き高い状態にあるものの、先行き不透明な景況感の中で投資判断には慎重さが見られました。企業のニーズは「効率的でコストパフォーマンスの高い情報システム」にあり、さらなる顧客目線でのシステム提案が求められております。

当社は、このような状況の中、自社開発・直接販売にこだわり続け、顧客企業の経営効果を実現するため、製販一体体制のもと顧客満足度を高めるべく努めてまいりました。当社の主力である統合業務ソフトウェア「OBIC7シリーズ」は、会計を中心に統合的に情報を管理するERPシステムとして、製造・流通・サービス・金融等、様々な業種・業界の大手・中堅企業からシステム構築の引き合いが強まりました。

システムの早期稼働につながりやすく、グループ全体の最適化やビジネス環境の変化にもスピーディに対応できるクラウドサービスのニーズにも、自社運営のクラウドセンターで提供し対応しております。また、クラウド関連施設の設備増強やセキュリティ・サービス強化、従業員のテレワーク環境整備など、安定的な事業継続や当社の持続的成長につながる先行投資も継続して進めてまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の連結業績は、売上高270億94百万円(前年同期比12.4%増)、営業利益174億30百万円(同15.6%増)、経常利益は207億87百万円(同12.5%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は146億63百万円(同11.7%増)となりました。

今後も当社は、顧客第一主義のもと、よりコストパフォーマンスの高いシステム提案ビジネスに注力し業績の向上に努めてまいり所存であります。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### (A) システムインテグレーション事業

主力の統合業務ソフトウェア「OBIC7シリーズ」は、統合的に情報を管理するERPシステムとして、様々な業界・業種の企業に求められました。主な傾向として、大手・中堅企業への新規顧客開拓が進み、付加価値の高い「OBIC7シリーズ」のシステム構築売上が堅調に推移いたしました。

この結果、外部顧客に対する売上高は120億29百万円(前年同期比10.3%増)、営業利益は73億48百万円(同13.4%増)となりました。

#### (B) システムサポート事業

主力のクラウドソリューションを中心に、ソフトウェア及びハードウェアの「運用支援・保守サービス等」が好調に推移いたしました。

この結果、外部顧客に対する売上高は133億27百万円(前年同期比15.3%増)、営業利益は96億25百万円(同16.7%増)となりました。

#### (C) オフィスオートメーション事業

外部顧客に対する売上高は17億38百万円(前年同期比6.3%増)、営業利益は4億57百万円(同32.6%増)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産合計残高については、前連結会計年度末比で239億7百万円増加し3,906億16百万円となりました。これは主に、投資有価証券が278億88百万円増加したことによるものであります。

負債合計残高は、30億20百万円増加し418億64百万円となりました。これは主に、繰延税金負債が83億45百万円増加したことによるものであります。

純資産合計残高は、208億87百万円増加し3,487億51百万円となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金が186億65百万円増加したことによるものであります。結果、自己資本比率は89.3%となりました。

(3) キャッシュ・フローに関する説明

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)の残高は1,529億65百万円となり、前連結会計年度末に比べ、33億56百万円減少いたしました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果増加した資金は、99億55百万円(前年同期比6.3%減)であります。これは主に、税金等調整前四半期純利益が207億28百万円計上された一方で、法人税等の支払が125億80百万円発生したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果減少した資金は、8億96百万円(前年同期は3億67百万円の減少)であります。これは主に、投資有価証券の売却による収入で20億44百万円増加した一方で、投資有価証券の取得による支出で27億24百万円減少したことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果減少した資金は、124億15百万円(前年同期は108億63百万円の減少)であります。これは配当金の支払によるものであります。

なお、今後とも資金を企業の業績伸長のため有効に使用しつつ、「効率経営」に努めてまいり所存であります。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社は中長期的に安定した企業の発展を考え、業績のオペレーションを行っております。当第1四半期連結会計期間末現在、業績は概ね順調に推移しております。よって、2023年4月25日に公表しました業績予想の見直しは行っておりません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	156,321	152,965
受取手形、売掛金及び契約資産	13,855	13,876
商品及び製品	103	118
仕掛品	263	170
原材料及び貯蔵品	—	0
その他	1,205	1,242
貸倒引当金	△2	△3
流動資産合計	171,746	168,370
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	24,765	24,474
土地	27,636	27,636
その他（純額）	2,876	2,604
有形固定資産合計	55,279	54,715
無形固定資産		
その他	144	137
無形固定資産合計	144	137
投資その他の資産		
投資有価証券	137,226	165,114
その他	2,317	2,280
貸倒引当金	△5	△3
投資その他の資産合計	139,538	167,392
固定資産合計	194,962	222,245
資産合計	366,708	390,616

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	4,186	4,097
未払法人税等	12,941	5,787
前受収益	1,300	2,308
賞与引当金	2,402	3,412
その他	6,235	6,075
流動負債合計	27,067	21,680
固定負債		
退職給付に係る負債	5,940	5,951
資産除去債務	398	398
繰延税金負債	3,389	11,735
その他	2,047	2,097
固定負債合計	11,776	20,183
負債合計	38,843	41,864
純資産の部		
株主資本		
資本金	19,178	19,178
資本剰余金	19,567	19,567
利益剰余金	295,484	297,733
自己株式	△27,558	△27,558
株主資本合計	306,671	308,920
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	21,567	40,232
土地再評価差額金	△481	△481
退職給付に係る調整累計額	106	80
その他の包括利益累計額合計	21,192	39,831
純資産合計	327,864	348,751
負債純資産合計	366,708	390,616

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	24,106	27,094
売上原価	5,486	5,924
売上総利益	18,619	21,170
販売費及び一般管理費	3,547	3,739
営業利益	15,072	17,430
営業外収益		
受取利息	33	0
受取配当金	1,120	1,568
持分法による投資利益	935	918
受取賃貸料	418	434
投資有価証券売却益	—	793
為替差益	1,245	—
その他	36	10
営業外収益合計	3,788	3,727
営業外費用		
賃貸費用	375	371
営業外費用合計	375	371
経常利益	18,485	20,787
特別損失		
固定資産除却損	0	0
投資有価証券評価損	—	21
関係会社株式売却損	—	37
特別損失合計	0	59
税金等調整前四半期純利益	18,485	20,728
法人税、住民税及び事業税	5,300	5,801
法人税等調整額	54	263
法人税等合計	5,354	6,064
四半期純利益	13,130	14,663
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	13,130	14,663



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	13,130	14,663
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,843	18,383
退職給付に係る調整額	△3	△14
持分法適用会社に対する持分相当額	△145	269
その他の包括利益合計	△2,993	18,638
四半期包括利益	10,137	33,302
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	10,137	33,302
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	18,485	20,728
減価償却費	596	621
持分法による投資損益 (△は益)	△935	△918
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△793
賞与引当金の増減額 (△は減少)	1,044	1,010
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△129	△182
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1	△1
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	22	△10
受取利息及び受取配当金	△1,153	△1,569
固定資産除却損	0	0
売上債権の増減額 (△は増加)	△861	△21
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△19	77
仕入債務の増減額 (△は減少)	△202	△89
その他	△1	1,125
小計	16,844	19,975
利息及び配当金の受取額	2,111	2,560
法人税等の支払額	△8,330	△12,580
営業活動によるキャッシュ・フロー	10,625	9,955
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△355	△492
無形固定資産の取得による支出	△10	△13
投資有価証券の取得による支出	△1	△2,724
投資有価証券の売却による収入	—	2,044
関係会社株式の売却による収入	—	220
その他	0	68
投資活動によるキャッシュ・フロー	△367	△896
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
配当金の支払額	△10,863	△12,415
財務活動によるキャッシュ・フロー	△10,863	△12,415
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△604	△3,356
現金及び現金同等物の期首残高	122,699	156,321
現金及び現金同等物の四半期末残高	122,094	152,965

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. 補足資料

受注及び売上の状況

①受注実績

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)		増 減	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	前年同期比
システムインテグレーション事業	10,966	42.7	11,919	41.1	953	108.7%
システムサポート事業	13,029	50.7	15,093	52.1	2,063	115.8%
オフィスオートメーション事業	1,698	6.6	1,984	6.8	285	116.8%
合 計	25,694	100.0	28,997	100.0	3,302	112.9%

②売上実績

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)		増 減	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	前年同期比
システムインテグレーション事業	10,908	45.2	12,029	44.4	1,120	110.3%
システムサポート事業	11,563	48.0	13,327	49.2	1,764	115.3%
オフィスオートメーション事業	1,634	6.8	1,738	6.4	103	106.3%
合 計	24,106	100.0	27,094	100.0	2,988	112.4%

以上